

会 告

日本きのこ学会第 24 回大会のご案内 (第 2 回)

日本きのこ学会第 24 回大会のプログラムが決定しましたので、お知らせいたします。コロナ渦の中、多くの方々の講演申し込み及びご参加を頂きました。大会実行委員一同、心からお礼申し上げます。想定を上回る、講演題数を頂きましたことから、日程が大幅に変更となりましたことをお詫び申し上げます。オンライン・対面併用のハイブリッドという新たな形式での大会となりますが、活発な議論をどうぞよろしくお願いいたします。

なお、日本きのこ学会としましては、ハイブリッド形式での開催は初の試みですので、いろいろとトラブルの発生が危惧されますが、参加者の皆様におかれましては、何卒、ご理解とご協力をお願いいたします。

日本きのこ学会第 24 回大会
大会委員長 霜 村 典 宏

記

I. 大会概要

1. 期 日：

2022 年 2 月 28 日 (月) - 3 月 2 日 (水)

2. 会 場：

○現地対面会場

2022 年 2 月 28 日 (月) - 3 月 2 日 (水)

米子コンベンションセンター BIGSHIP 小ホール

〒683-0043 鳥取県米子市末広町 294

TEL 0859-35-8111

FAX 0859-39-0700

<http://www.bigship.or.jp/>

○オンライン会場

オンラインで参加される方には、直前に e-mail にて、Zoom の ID とパスワードを配布いたします。

○懇親会

3 月 1 日 (火)

米子ワシントンホテルプラザ

〒683-0053

鳥取県米子市明治町 125

TEL : 0859-31-9111

FAX : 0859-31-9119

<http://washington.jp/yonago>

3. 日 程：

2 月 28 日 (月)

対面会場

11:00- 会場設営 (小ホール)

13:00- 開場

オンライン会場

13:30-

Zoom ID パスワード配布 (e-mail)

14:00-

ログイン受付開始

14:45-17:00

一般講演

3 月 1 日 (火)

対面会場

8:30-

受付・登録

オンライン会場

8:15-

Zoom ID パスワード配布 (e-mail)

8:30-

ログイン受付開始

9:00-

日本きのこ学会第 24 回
大会委員長挨拶

9:05-

日本きのこ学会会長挨拶

9:10-

一般社団法人化について

9:30-12:30

一般講演 (小ホール)

12:30-13:30

昼休憩

13:30-16:30

一般講演 (小ホール)

16:30-18:00

2019 年度受賞記念講演
(小ホール)

18:30-20:00

懇親会
(米子ワシントンホテルプラザ)

3 月 2 日 (水)

対面会場

8:30-

受付・登録

オンライン会場

8:15-

Zoom ID パスワード配布 (e-mail)

8:30-

ログイン受付開始

9:00-10:30

2020 年度受賞記念講演
(小ホール)

10:30-12:45

一般講演 (小ホール)

12:45-13:15

昼休憩

13:15-16:45 一般講演(小ホール)
16:45- 閉会挨拶(ホール)

II. プログラム

1. 公開シンポジウム

今大会では行われません。

2. 懇親会 [3月1日(火) 18:00-20:30]

場所: 米子ワシントンホテルプラザ

3. 受賞者講演 [3月1日(火) 16:30-18:00]

および [3月2日(水) 9:00-10:30]

場所: 米子コンベンションセンター BIGSHIP

小ホール

[3月1日(水) 16:30-18:00]

W19-1 普及振興賞

前澤憲雄氏 [(一社)日本きのこマイスター協会]
「きのこマイスター育成ときのこ消費普及発信事業の
取り組み」

W19-2 奨励賞

早乙女梢氏 (鳥取大学 農学部)
「多孔菌類の種多様性の解明と分類学的位置に関する
研究」

W19-3 学会賞

高嶋幸司氏 (琉球大学 農学部)
「食用きのこ栽培における菌床培地の基礎及び応用に
関する研究」

[3月2日(木) 9:00-10:30]

W20-1 普及振興賞

福井陸夫氏 [全国食用きのこ種菌協会, (株)北研]
「安全で安心なきのこ産業の振興に向けた技術開発と
規格・認証の普及促進」

W20-2 奨励賞

金野尚武氏 (宇都宮大学 農学部)
「シイタケが生産する多糖類分解酵素群の生化学的解
析とその応用」

W20-3 学会賞

白坂憲章氏 (近畿大学 農学部)
「きのこの機能性成分に関する食品科学・生化学的基
礎研究」

4. 一般口頭発表 (* 学生会員による口頭発表を含む)

[2月28日(月) 小ホール 14:45-17:00]

1-01 ハルシメジ類は *in vitro* において宿主植物と共
生する

○遠藤直樹¹⁾, 藤井和也²⁾, 宍倉愛実²⁾, 竹村圭弘¹⁾,

早乙女梢¹⁾, 中桐 昭¹⁾, 前川二太郎¹⁾ (¹⁾鳥取大・
農きのこセ, ²⁾鳥取大院・持続性)

1-02 きのこ廃菌床を利用した土壌還元消毒効果の
検討

○大崎久美子¹⁾, 小谷行野¹⁾, 山本杏実¹⁾, 斎藤すず
な¹⁾, 田中陽子²⁾, 石原 亨¹⁾ (¹⁾鳥取大・農, ²⁾鳥
取県園試)

1-03 光学的・電子的手法によるショウロ胞子懸濁
液の濃度測定

○明間民央^{1, 2)} (¹⁾鳥取大院・連農, ²⁾森林総研き
のこ・森林微生物領域)

1-04 ブナシメジ育種における小型菌床を用いた形
質評価の有効性

○上田景子¹⁾, 工藤雅音¹⁾, 大曲恵美²⁾, 嶋谷頼毅²⁾,
森 康浩¹⁾ (¹⁾福岡農林試資源セ, ²⁾(株)大木きの
こ種菌研究所)

1-05 原木シイタケ栽培における散水の効果について

○八島武志¹⁾, 小川邦康²⁾ (¹⁾石川県農林総研, ²⁾慶
大・理工)

1-06 *Pleurotus salmoneostramineus* NBRC31859
由来ラッカーゼの精製と諸性質の解明

○福田泰久, 篠島行希, 山下萌絵, 白坂憲章 (近
畿大・農)

1-07 原木シイタケ栽培における子実体中微量元素
濃度のほだ木齢および発生回数による変動

○田淵諒子, 福島(作野) えみ, 奥田尚子, 寺島和
寿 (日本きのこセ・菌茸研)

1-08 培養室内の二酸化炭素濃度が菌床シイタケ発
生量に及ぼす影響

○阿部正範, 吉住真理子 (徳島県農技セ)

1-09 シイタケ子実体による γ -アミノ酪酸 (GABA)
の生成

○原田 陽¹⁾, 米山彰造¹⁾, 福田将仁²⁾ [¹⁾道総研林
産試, ²⁾(有)福田農園]

[3月1日(火) 小ホール 9:30-12:30]

*2-01 t-ブチルアルコール凍結乾燥法を用いた主な食
用きのこの種の子実層托の SEM による観察

○尾崎佑磨¹⁾, 花房星空²⁾, 會見忠則²⁾, 霜村典宏²⁾
(¹⁾鳥取大院・連農, ²⁾鳥取大・農)

2-02 MRI によるシイタケ原木の木材腐朽度の非侵
襲計測

○小川邦康¹⁾, 八島武志²⁾ (¹⁾慶大・理工, ²⁾石川県
農総研セ)

2-03 MRI を用いた菌床シイタケ原基の可視化につ
いて

○吉住真理子¹⁾, 阿部正範¹⁾, 小川邦康²⁾ (¹⁾徳農技
セ, ²⁾慶大・理工)

- 2-04 X線マイクロCTを用いた木材腐朽菌 *Trichaptum abietin* による加硫天然ゴム分解過程の微細構造観察
○佐藤 伸¹, 濱田賢作¹, 武田佳彦² [¹鳥取環境大・環境, ²㈱リガク]
- 2-05 シイタケ子実体の発生に及ぼす音圧周波数の影響
○清水博幸¹, 平栗健史¹, 高梨琢磨², 向井裕美², 高木浩一³ (¹日本工大・基幹工, ²森林総研, ³岩手大・理工)
- 2-06 「美味しさ」に着目したナメコ栽培技術の開発(6)ー水洗いの影響ー
○増野和彦¹, 城石雅弘², 中村美晴², 古川 仁¹ (¹長野県林総セ, ²長野農工研)
- 2-07 ブナシメジの交配育種による高付加価値化の検討
○城石雅弘¹, 立川俊良¹, 赤羽弘文² (¹長野農工研, ²元長野県野菜花き試)
- 2-08 シイタケ原木栽培における原木樹皮の損傷が子実体の初回収量へ及ぼす影響
○皆川 拓¹, 立花 剛² (¹岩手県林技セ, ²立花椎茸農園)
- 2-09 シイタケ栽培用立木に含まれる微量放射能を伐採前に測定可能な可搬型非破壊検査装置の開発
○加賀谷美佳¹, 片桐秀明², 榎本良治³, 小林久泰⁴, 金田一美有⁵, 関根直樹⁴, 村石 浩⁶, 渡辺 宝⁷, 石川咲貴⁶ (¹仙台高専・総工, ²茨城大院・理工, ³東大・宇宙線研, ⁴茨城県林技セ, ⁵茨城県県北農林事務所, ⁶北里大・医衛, ⁷がん研・東病院)
- 2-10 培養時の光環境と培養日数がササクレヒトヨタケ子実体発生量に与える影響
○井上 伸 (三重県林研)
- 2-11 ニオウシメジ栽培環境の温度モニタリングについて
○関根直樹¹, 金田一美有², 小林久泰¹ (¹茨城県林技セ, ²茨城県県北農林事務所)
- 2-12 ブナシメジ栽培における高温短期培養の可能性
○工藤雅音¹, 上田景子¹, 友清昇太¹, 梅田剛利¹, 嶋谷頼毅², 大曲恵美², 森 康浩¹ [¹福岡農林試資源セ, ²㈱大木きのこ種菌研]
- [3月1日(火)小ホール 13:30-16:30]
- 2-13 菌床の土壌直接設置によるキクラゲ栽培の可能性の検討
○木村健一郎¹, 江口文陽², 高島幸司³ (¹国際農研, ²東京農大, ³琉球大)
- 2-14 日本産菌株を用いた黒色型アミガサタケの子実体発生
○成松眞樹¹, 佐藤志穂², 坂本裕一² (¹岩手県林技セ, ²岩手生工研)
- *2-15 菌根性食用きのこ カノシタ属菌における人工的な子実体発生
○菅原 遼¹, 遠藤直樹² (¹鳥取大院・連農, ²鳥取大・農きのこ研セ)
- *2-16 日本産ハラタケ属 (*Agaricus* L.) 種の分類学的研究
○小口魁斗¹, 稲葉重樹², 早乙女梢³, 中桐 昭³, 前川二太郎³, 遠藤直樹³ (¹鳥取大・農, ²NITE・NBRC, ³鳥取大・農きのこ研セ)
- 2-17 気象条件がハナイグチ子実体発生に及ぼす影響
○片桐一弘, 加藤健一, 増野和彦 (長野県林総セ)
- 2-18 マツタケ発生期間の終了に関する要因について
○古川 仁, 片桐一弘, 増野和彦 (長野県林総セ)
- 2-19 菌根性きのこの菌糸培養に用いる培養容器の選抜
○小林久泰, 倉持眞寿美 (茨城県林技セ)
- 2-20 アカマツ内樹皮を添加したマツタケ菌の培養
○藤原直哉 (岡山県森研)
- *2-21 サクラタケ類 (クヌギタケ属アカバシメジ節菌) の培養性状
○長棟光祐¹, 菅原 遼², 中桐 昭³, 早乙女梢³, 前川二太郎³, 遠藤直樹³ (¹鳥取大・農, ²鳥取大院・連農, ³鳥取大・農きのこ研セ)
- 2-22 野生型エノキタケの食感ー評価方法の検討ー
○宜寿次盛生¹, 山木一史², 檜山 亮¹, 津田真由美¹, 米山彰造¹ (¹道総研・林産試, ²道総研・食加研)
- *2-23 減圧マイクロ波処理を適用した乾燥シイタケの構造解析および品質評価
○倉田大丞¹, 折笠貴寛^{1,2}, 折笠有基³, 小室 岬⁴, 佐々木邦明⁴, 小出章二^{1,2} (¹岩手大院・連農, ²岩手大・農, ³立命大・生命科学, ⁴岩手大・技術部)
- 2-24 県オリジナル品種ナメコの遊離アミノ酸組成と成分分布
○久保智裕 (福島県林研セ)
- [3月2日(水)小ホール 10:30-12:45]
- 3-01 マツタケ芳香成分のケナガコナダニに対する忌避効果
○藤田 徹 (京農水セ)
- 3-02 シイタケ菌床害虫フクレナガマドキノコバエの性フェロモンに関して
向井裕美, ○所 雅彦 (森林総研・森林昆虫)
- 3-03 振動で害虫を減らす: 菌床シイタケ栽培における磁歪式振動発生装置を利用したナガマドキノコバエ類の物理的防除

- 向井裕美¹⁾, 高梨琢磨¹⁾, 小野寺隆一²⁾ [¹⁾森林総研,²⁾東北特殊鋼(株)]
- 3-04 エノキタケわたかび病菌・菌床トリコデルマ病菌・桃色かび立枯病菌の選択的分離
○芳川 諒, 小木曾秀紀, 風間 宏 (長野県野菜花き試)
- *3-05 きのこと麴による発酵豆腐の開発
○竹本尚未¹⁾, 鮫島由香²⁾, 南 智仁²⁾, 松井徳光²⁾ (¹⁾武庫女大院・食栄,²⁾武庫女大・食栄)
- *3-06 コムラサキシメジが有する新規プリン代謝経路の解明
○古田島美颯¹⁾, 伊藤彰将¹⁾, 崔宰熏^{1,2)}, 呉 静²⁾, 道羅英夫²⁾, 平井浩文^{1,2)}, 稲井 誠³⁾, 大内仁志³⁾, 河岸洋和^{1,2)} [¹⁾静大院・創造,²⁾静大・グリーン研,³⁾静岡県大・薬]
- 3-07 コムラサキシメジ菌糸体の至適培養条件の探索と培養ろ液が有する植物成長調節活性
○小堀 一¹⁾, 竹村太秀²⁾, 呉 静³⁾, 多田有人¹⁾, 河岸洋和^{2,3)} [¹⁾(株)岩出菌学研究所,²⁾静大院・創造,³⁾静大・グリーン研]
- 3-08 フェアリー化合物の作用機序解明に向けたシロイヌナズナの非感受性変異株の作出とその解析
○田中裕基¹⁾, 鈴木智大¹⁾, 伊藤綾乃¹⁾, 崔宰熏^{2,3)}, 謝肖男¹⁾, 野村崇人¹⁾, 岡本昌憲¹⁾, 河岸洋和^{2,3)} (¹⁾宇都宮大・バイオ,²⁾静大・グリーン研,³⁾静大・農)
- 3-09 シイタケ (*Lentinula edodes*) の浸出液由来の機能性物質の探索
○呉 静¹⁾, 横堀沙英²⁾, 深山陽一朗³⁾, 崔宰熏^{1,2)}, 平井浩文^{1,2)}, 河岸洋和^{1,2)} [¹⁾静大・グリーン研,²⁾静大院・総合農,³⁾深山農園(株)]
- [3月2日(水)小ホール 13:15-16:45]
- *3-10 エノキタケ子実体形成及び各成長段階におけるノンターゲットリピドミクス
○范佳欣¹⁾, 王冬梅²⁾, 金子周平³⁾, 清水邦義²⁾ (¹⁾九大院・生資環,²⁾九大院・農,³⁾日本樹木医学会)
- 3-11 乾燥酵母粉末「DYP」添加によるブナシメジの機能性成分の向上効果
芳川 諒¹⁾, ○宮崎 光¹⁾, 遠藤久則²⁾ [¹⁾長野県野菜花き試,²⁾テーブルマーク(株)]
- 3-12 乾燥酵母粉末「DYP」添加によるエノキタケの機能性成分の向上効果
○風間 宏¹⁾, 遠藤久則²⁾ (¹⁾長野県野菜花き試,²⁾テーブルマーク(株)]
- 3-13 放射線を照射したシイタケ菌糸核におけるγH2A様免疫活性の検出
○高城啓一¹⁾, 畑下昌範¹⁾, 牛島秀爾²⁾, 寺島和寿²⁾ [¹⁾(公財)若狭湾エネルギー研セ,²⁾(一財)日本きのこセンター]
- *3-14 ヤマブシタケ抽出物に含まれる歯周病菌バイオフィルムの阻害タンパク質の精製と解析
○濱治百々子¹⁾, 石丸隆行²⁾, 阿座上弘行^{1,3)} (¹⁾山口大院・創成科学,²⁾宇部フロンティア大・食物栄養,³⁾山口大・中高温微セ)
- 3-15 タモギタケ菌床栽培におけるエルゴチオニン含量の変動
○米山彰造¹⁾, 東 智則¹⁾, 松本晃幸²⁾ [¹⁾道総研・林産試,²⁾(株)マリンナノファイバー]
- 3-16 マツタケのジオキシゲナーゼ遺伝子の配列解析と組換えタンパク質の産出
東はるか, 藤野愛花里, 古田島奈美, ○田崎裕二 (長岡高専・物質工)
- *3-17 冬虫夏草類由来R型レクチンの異種発現と諸性質決定
○小野晶子^{1,2)}, 佐藤千裕²⁾, 依田彬義^{1,2)}, 野村崇人²⁾, 崔宰熏^{3,4)}, 尾形 慎⁵⁾, 平井浩文^{3,4)}, 道羅英夫⁴⁾, 河岸洋和^{3,4)}, 鈴木智大²⁾ (¹⁾東京農工大院・連農,²⁾宇都宮大・バイオ,³⁾静大・農,⁴⁾静大・グリーン研,⁵⁾福島大・農)
- 3-18 培養中の菌床マイタケ菌糸体で部位特異的に発現する遺伝子群
○齋藤沙弥佳¹⁾, 石塚 航²⁾, 和田尚之²⁾ (¹⁾道総研・林産試,²⁾道総研・林業試)
- 3-19 シイタケ栽培品種の交配因子(A, B)遺伝子の部分配列データの収集と交配型判別用ASプライマーの開発
○宮崎和弘¹⁾, 木下晃彦¹⁾, 福井陸夫²⁾, 松尾 歩³⁾, 陶山佳久³⁾ (¹⁾森林総研,²⁾全菌協,³⁾東北大院・農)
- 3-20 *Paenibacillus* 属由来のα-1,3-グルカナナーゼによるマツタケ細胞壁成分の消化
○小西康仁^{1,2)}, 福田泰久²⁾, 白坂憲章²⁾ (¹⁾京都文教短大,²⁾近畿大院・農)
- 3-21 自己消化時のヒラタケ属(*Pleurotus* sp.)子実体における酸性トレハラーゼの挙動
○上田光宏¹⁾, 堤 薬¹⁾, 中澤昌美¹⁾, 阪本龍司¹⁾, 楠田瑞穂¹⁾, 石川真梨子²⁾, 原田慎嗣²⁾, 小林 仁²⁾, 大内謙二²⁾, 稲富 聡²⁾, 坂口 実³⁾, 岩本武夫⁴⁾ (¹⁾大阪府大院・生命環境,²⁾ホクト・きのこ総合研,³⁾大薬大・薬,⁴⁾慈恵医大・基盤研)
- *3-22 マイタケ由来ゼラチン分解酵素の同定と特性解析
○山崎千織¹⁾, 益子朱音²⁾, 水重貴文²⁾, 羽生直人²⁾, 金野尚武²⁾ (¹⁾宇都宮大院・地域創生科学,²⁾宇都宮大・農)
- *3-23 乾燥ヤマドリタケモドキに残存するβ-グルコシダーゼによる大豆イソフラボン配糖体の分解

森部賀奈代¹⁾, ○金澤さゆり²⁾, 小西康仁³⁾, 眞岡孝至⁴⁾, 辻山彰一²⁾ (¹⁾京府大・生命環境, ²⁾京府大院・生命環境, ³⁾京都文教短大, ⁴⁾生産開発研)

III. 発表される方への諸注意

口頭発表・ポスター発表とも、日本語または英語で作成し、下記の指針に沿って発表して下さい。なお、図表の作成に当たっては、「色盲の人にもわかるバリアフリープレゼンテーション法」のサイト <http://www.nig.ac.jp/color/> もご参照ください。

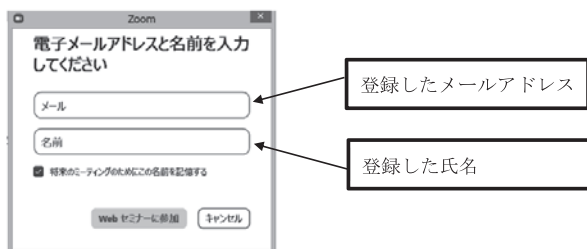
1. 学生優秀発表賞

学生会員による口頭発表の中から「日本きのこ学会学生優秀発表賞」を選定し、日本きのこ学会ホームページ上で表彰する予定です。ノミネートされた発表には、*アスタリスクが付いていますのでご確認ください。

2. 視聴および発表の手順

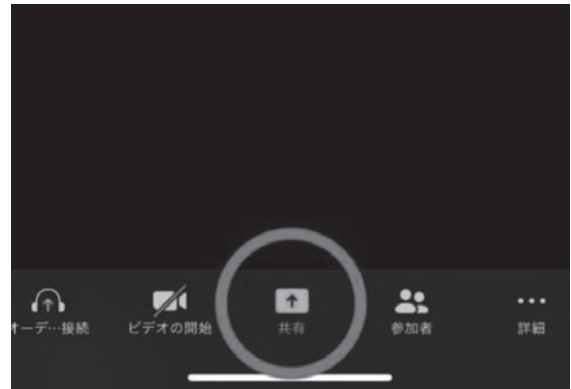
視聴および発表の手順につきましては、次の様にご案内致しますので、ご協力をお願いいたします。なお、Zoomの使用につきましては、こちらから特にご案内致しませんので、各自の責任で操作をお願いいたします。

- 1) 対面参加の方は、従来通りですが、米子コンベンションセンター BIG SHIP 内でのオンライン参加は、固くお断り致しますので、ご遠慮ください。
- 2) オンライン講演は Zoom を用いて行います。アドレスは、以下の時刻をめぐりにメールにて、お送り致しますので、各自ログインしてください。
 - ① 2月28日 10:30 ごろ
 - ② 3月1日 8:30 ごろ
 - ③ 3月2日 8:30 ごろ
- 3) ログインに際しては、ご自身の氏名が表示されるようにしてください。ニックネーム等は、不可です。



- 4) 質問や発表を行うとき以外は、カメラをOFFにしてください。
- 5) 対面参加からオンライン参加への切替は、メールにて受け付けますが、開始間際のお申し出は、対応が遅れる場合もありますので、予めご了承ください。

- 6) 発表を行う際は、前の演者が終了後直ちに、ご自身で、ご自身のカメラ及びマイクをONにすると同時に、スライドの共有をお願いします。



- 7) 講演及び質疑応答は、座長の指示に従い、座長が終了を指示した際は、直ちに画面共有を終了し、マイク、カメラを off にしてください。
- 8) 発表時間は、
 - ① 発表 12分
 - ② 質疑応答 2分
 - ③ 交代 1分
 の計 15 分を各自の持ち時間としますので、時間厳守をお願いいたします。

IV. 参加およびアクセスについて

1. 参加方法

1) 事前申し込みをされた方

大会予約申込者には、大会前に講演要旨と名札を郵送いたしますので、当日ご持参下さい。

2) 事前申し込みをされていない方

事前参加申し込みなく大会に参加される方は、当日受付にて以下の大会参加費、懇親会費をお支払いください。

3) 大会参加費（講演要旨集代を含む）

会 員	6,000 円 (当日)
学生会員	4,000 円 (当日)
非 会 員	10,000 円 (予約・当日ともに)

※現地参加、オンライン参加、共に同額です。但し、当日参加は、リモート参加は受け付けません。

4) 懇親会費

会 員	9,000 円 (当日)
学生会員	5,000 円 (当日)
非 会 員	10,000 円 (予約・当日ともに)

2. 当日のアクセス・宿泊・食事

1) 大会当日の昼食・宿泊施設

実行委員会では、お弁当の予約・宿泊等のお世話は致しませんので、ご了承下さい。各自でお取り下さいますようお願いいたします。

2) 大会会場までの交通

以下のウェブサイトの交通案内をご参照下さい。
<http://www.bigship.or.jp/bigship/guest/15/>

3) 懇親会会場までの交通

懇親会が開催される米子ワシントンホテルプラザへは、各自でご参集下さい。米子コンベンションセンター BIGSHIP から徒歩3分程度となります。

V. 問い合わせ先(大会実行委員会)

〒680-8553 鳥取市湖山町南4丁目101番地
鳥取大学 農学部 附属菌類きのこ遺伝資源研究センター
日本きのこ学会 第24回大会

大会実行委員会(担当: 会見忠則)

TEL & FAX 0857-31-5372

e-mail: taimi@tottori-u.ac.jp

